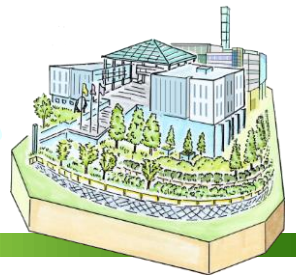


しみんけんきゅうニュース



発行:(公財)千里リサイクルプラザ 市民研究所
TEL 06-6877-5300 FAX 06-6876-0530

〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園4-3
<http://www.senri-recycleplaza.or.jp/>

【目次】	P6 主担研究員コラム
P2 TOPICS	P7 市民研究所通信
P3 各チーム活動報告	P8 1・2月行事予定
P4-5 特集(吹田ごみゼロシステム研究 PT)	



TOPICS

10月15日 ぐるぐる環境スクール チーム体験



今年度の環境スクール生は、若い世代の方が多く、しかも女性が多く見受けられましたので、私たちのPTに関心を持っていただき、終了後にメンバーになってみようかなと思って頂けるように熱意を込めて紹介しました。

風呂敷包みの実技講習では、基本となる結び方「ひとつ結び」「真結び」から始めました。小学生が苦勞する「真結び」を流石に直ぐにクリアされましたので、(男性の方の中には少々てこずっておられる方も・・・) 限られた時間内で、お買い物包みや瓶包み、本包みなど実用性のある包み方を覚えていただきました。

(市民研究員 福田 規子)

第21回万博ごみゼロウォークに参加して

3年ぶりに開催されました！

日時 2022年11月12日(土)9時15分～ 晴天

吹田市長等の挨拶の後、ウォーキング 13班、ファミリー 1班と、左右に分かれ出発して行きました。私の担当は、櫻切山から外周に合流する信号機のない場所で、短い歩道^{かざ}を安全に横断出来るよう旗を翳す「安全管理・コース案内担当」でした。車もジョギングの方も自転車も多く一時停止してもらうのはなかなか難しいものだと知りました。

横断中

横断中

横断中

企業の提供品、とても嬉しかったです。

(市民研究員 渋川 京子)



プロジェクトチーム (PT)・アクションチーム (AT) 活動報告

市民とお店をエコでつなぐ PT

年間活動報告書と計画書について、主担の三輪先生から意見をいただき、修正して事務局に提出しました。また、「プラごみ削減」と「食品ロス」のすごろくゲームの内容について、定例会で協議し、近日中に子供たちに体験してもらう予定です。

吹田ごみゼロシステム研究 PT

各担当の R4 年間活動報告書・R5 年間活動計画書について主担の先生方に指導助言を受けながら補足修正を行いました。その他、「市民とお店 PT」が吹田市に質問した回答を受けて、さらに質問や確認事項をまとめて吹田市と情報交換を進めていきます。また、ブログの更新ができていなかったため、主担の先生方の承認を得たブログについて、担当を決めてこれまで以上にアップしていきます。

身近な環境を調べよう PT

1月で糸田川の調査がひととおり終了する予定です。動画作成と並行して、来年度以降の活動について、別の川の調査や池の調査、アンケート調査など、いろいろ検討しています。

SDGs 啓発 PT

くるくるキッズ環境スクールで環境出前講座「SDGs について考えよう」を実施しました。①SDG を知ろう、②SDGs クイズ、③SDGs 体操で元気になって行動に移そう、の三部構成で、小学校1年生から3年生の子ども達も少し SDGs に興味を持ってくれたようでした。

手作りおもちゃと環境 AT

環境出前講座とワークショップの活動、準備と並行して市役所ロビーの出張展示物の準備もしました。手作りおもちゃの作り方の動画作成ができればいいなと考えています。

紙すき体験と環境 AT

環境出前講座で牛乳パックのパルプを取り出し、ミキサーにかける体験をしてもらいました。今後もクラブ支援などでも、牛乳パックが資源ごみであることを知ってもらえるように活動していきたいと思います。

マイ食器啓発 AT

オリジナルマイ食器の完成を目標に一緒に考え、活動してもらえる方を募集中です！

吹田ごみゼロシステム研究プロジェクトチーム

ごみゼロ（すてるをなくす）に向けての「仕組み」に関する問題を明らかにすべく、現在5名のメンバーで活動しています。

以下に、各自が取り組んでいるテーマについて記します。

吹田市をごみ先進都市にするために
山下宗一

自治体にとってごみゼロを目指せる決定的な手法は何かを探るために、「3R取組上位10市町村」に着目し、廃棄物処理の状況を整理しました。

人口、種別分別数、ごみ排出量、リサイクル率、広域処理、戸別収集、選定枝、収集有料化等の項目を挙げ、随時、深く調査していくことにしました。上記項目等で吹田市と上位10市等との比較調査をしていきます。

一部を紹介すると、吹田市は上位10市等と比べて、ごみ排出量は851g/人・日と多く、リサイクル率は15%と低い状況です。

吹田市のごみ施策に役立つ可能性があるか検討を進めます。

資源ごみと集団回収

茶園征也

平成25年から令和3年までの吹田市全体の集団回収の状況を環境部のHPのデータをもとにまとめましたが、令和元年から市の集団回収の状況に変化が見られその傾向は続いています。

その原因が平成31年施行の「資源ごみの持ち去り禁止条例」か「新型コロナウイルス」にあるのかははっきりしません。特に、行政回収（破碎選別工場に持ち込まれるもの）の変化が顕著です。

集団回収量が市全体の資源ごみ回収量に占める割合は、7年前（H25年）は86%あったものが、昨年（R3年）には59.2%になっています。これは集団回収実施団体数の減少が影響していると思

われます。（H27年460団体→R2年447団体）今後も回収量の変動を追跡研究調査していきます。

集団回収が市全体の資源ごみ回収量のアップに大いに貢献すると思います。

資源ごみが、特に新聞紙や雑誌・雑紙類が回収されず燃焼ごみとして捨てられるのは、「すてるをなくす」という意味でも看過できません。

集団回収は拡大、強化されるべきシステムだと思っています。

集団回収実施団体数の増加推進に役立つ活動を続けていきたいと思っています。

プラスチック

～『すてるをなくす』に向けて～

2RARA

プラスチックの設計から販売、廃棄物の処理という全体の流れのなかで3R+Renewableを進め、サーキュラエコノミー（循環型経済）への移行を推し進めるための法律「プラスチック資源循環促進法」が2022年4月施行されました。

現に渋谷区は今年の7月から全国の多くの自治体に先駆けて家庭の容器包装と製品プラスチックごみを一体的に回収・リサイクルする取り組みをスタートしました。

吹田市ではペットボトルは回収・リサイクルされていますが、残念ながらそれ以外のプラスチックごみは燃やされているのが現状です。

吹田市でも多くのプラスチックごみが一日でも早くリサイクルされる日が来てほしいと願っています。

効果的な「くるくるプラザ施設案内」

（くるくるプラザ施設案内専門員）椎橋保彦

施設案内は2014年より担当し2018年より「施設案内専門員」となり、現在に至っています。

なお、2022年より吹田のごみ問題を中心とし

た環境問題を調査研究し施設案内に活かすため「吹田ごみゼロシステム研究 PT」で活動しています。

案内対象は小学生が 80%以上を占めています。これは吹田市や近隣の小学 4 年生が社会科「くらしとごみ」の学習のため社会見学に来るためです。

子供たち、一般市民へのごみ減量意識の向上推進は重要であり、施設案内活動は、吹田市特有の施設の案内を通して、そのことをアピールできる事業であります。

コロナ禍で中断していた小学生の社会見学も再開しました。施設案内専門員の増員に期待します。

案内方法でも吹田市のイメージキャラクター「すいたん」をスケッチブックに描いて案内に使用してきました。

再生資源用語や吹田の事情を表す数字を、「すいたん」に分かりやすく説明してもらう「紙芝居」風のものの活用を模索しています。



生ごみの資源化に向けて
(家庭でのコンポスト) 平木陽子

コンポストには様々な種類があります。

土中式	土の中の微生物が生ごみを分解。コンポスト容器を地面に埋めて使う。
密閉式	容器を密閉し酵素を必要としない嫌気性の微生物を利用して分解する。

バイオ式電動生ごみ処理機	生ごみと一緒に微生物資材を入れ自動で堆肥化する。
段ボール	ピートモス、くん炭などの基材を入れ段ボールの通気性、保水性、保温性を利用して空気が好きな微生物を繁殖させる。
ミミズ	ミミズが生ごみを食べ、細かく分解する。ミミズの体内を通る事で微生物が増えより良質な堆肥になる。

私は LFC コンポストという段ボールより耐久性があり持ち運びに便利なバッグ型のコンポストを利用しています。

私はバッグのみを購入し、基材はホームセンターで購入したくん炭とピートモスを使っています。

1 日 500 グラムまでの生ごみを入れる事ができ 1 か半月ほどでバッグがいっぱいになり寝かせて堆肥作りを完成させます。

活動の成果は、後日報告します。



吹田の遊歩道

主担研究員 金子 泰純

緑の遊歩道

JR 吹田駅から千里丘駅まで線路の北西側に約 3km の緑道「緑の遊歩道」が 2016 年春に開通した。北大阪健康医療都市（愛称：健都）の整備にともなってつくられた歩行者専用道だ。樹木名札が付いているので、桜やクヌギ、カシワ、シラカシ、シイノキ、イチヨウ、カエデなど多種の木を確認できる。なかでも桜はソメイヨシノ、エドヒガン、カンヒザクラ、オオシマザクラなど 7 種あり、2 か月間サクラの花を楽しめるという。

この遊歩道は、交差点が一つもなく、ほぼ平坦な直線の道となっている。元は JR の線路敷であったためであるが、自転車の通行は禁止されており安全なバリアフリー遊歩道だ。途中には健都レールサイド公園、健都ライブラリー（図書館）、市民病院、国立循環器病研究センターがあり新たな散歩道として親しまれている。



写真1 緑の遊歩道案内板

花と緑、水めぐる遊歩道(愛称：ぶらっと吹田)

市内のまち歩きルートとして市民と市が協働で選定したのが「ぶらっと吹田」。「花と緑、水めぐる遊歩道」として市内全域に約 2.8 km から 10 km を超える 21 コースを指定し、吹田の自然、歴史、文化に触れるウォーキングルート。ただし、遊歩道とはいうものの一般道や歩道のない街路もあり、自動車・自転車には注意が必要。

この遊歩道については、市の HP で比較的詳しく紹介されている。¹⁾

緑のネットワークルート

万博記念公園に向けて 1984 年に策定された 5 本のルート。吹田市内で最大の緑地である万博記念公園と市内の小規模な緑地・緑道を結ぶよう整備されてきた。せせらぎの道の竹谷バス停付近には立派な案内板(写真1)があり、ルート上には所々に道標も設けられている。ぶらっと吹田の案内図と一緒に掲載されているが、ぶらっと吹田のコースと一部重なるが、基本は別ルートである。現在では市の維持管理対象とはなっておらず、文字の判読が出来ない道標も多くなっているが、全長約 30 km のコースは市内の公園・緑地や古い街並みを巡る趣のある道である。



写真2 緑のネットワーク案内板

このように吹田には多くの遊歩道（散策路）があり、これを巡るまち歩きで吹田の環境を知ることができ、しかも健康づくりにもなる。多くの人が楽しむことができるよう大切にしよう。

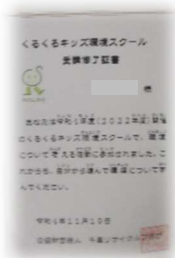
注1) [花と緑、水めぐる遊歩道\(愛称：ぶらっと吹田\)](http://city.suita.osaka.jp)
| [吹田市公式ウェブサイト \(city.suita.osaka.jp\)](http://city.suita.osaka.jp)

市民研究所通信

くるくるキッズ環境スクール

環境問題に興味・関心を持つ小学校1年生から3年生が11名、7月16日の開校式で令和4年度のくるくるキッズ環境スクールがスタート。実技や見学・自然体験などを通して、自分の身の周りや地球の環境を考えるきっかけとなるような講座を行いました。開校式のあと、市民研究員による出前講座、風呂敷の活用・紙パックでおもちゃ作りを体験。夏休み中には“兵庫県立人と自然の博物館”へ親子見学バスツアーへ行きました。博物館での見学や体験を通して、子どもたちに自然の豊かさや生物の多様性を体験してもらいました。くるくるプラザで工房体験、緑工房で紙すき体験・木工工房で写真立てを作成しました。紙パックや端材を使い、不要になったモノでも安易にごみにするのではなく、工夫して最後まで使いきることを知ってもらえたと思います。

自然を観察し、動植物の生態を学ぶ自然観察会を万博公園日本庭園で開催しました。9月で残暑も厳しく、鳥や昆虫などは観察できず・・・はず池で蓮の葉が水をはじくのをヒントに作られたモノは何？→(ヨーグルトのふた)文字が浮き出てくる葉っぱなど、クイズあり・体験ありの大人がバテる程の暑さの中、スクール生たちのパワーに圧倒させられましたが、普段の生活では体験できないことを学べたと思います。当初予定していたかえっこバザールはコロナで中止とし、SDGsを学ぼうで環境について学び・環境かるた大会で講座を終え、11月19日に閉校式を行いました。全6回の講座、修了証の授与でくるくるキッズ環境スクールを11名のスクール生が巣立っていきました。(事務局 浅野)



市民研究員募集中！



くるくるプラザの市民研究所では、市民研究員がチームを作り、自ら社会実験や実践活動を伴う調査・研究活動を行い、その成果を啓発に生かします。市民目線で、調査・研究・啓発活動をしませんか。興味のある方はHP またはお電話で！

市民研究所には、市民とお店をエコでつなぐPT、吹田ごみゼロシステム研究PT、身近な環境を調べようPT、SDGs 啓発PT、手作りおもちゃと環境AT、紙すき体験と環境AT、マイ食器啓発ATの7つのPT(プロジェクトチーム)・AT(アクションチーム)があり、ワークショップ、環境出前講座、執筆などの活動を行っています。

Q: ちょっといきなりPT・ATに所属するのは敷居が高いのですが。

A: まずはプラザに遊びにきてみませんか。お気軽にスタッフまでお声掛けください。

研究所 1 月の予定

日	曜	催し	時間・場所	備考
1	日	休館日		
2	月	休館日		
3	火	休館日		
4	水			
5	木			
6	金			
7	土	第9回代表者会議/ つながり広場	13:15～プラザ/ 14:45～プラザ	主担・代表者・事務局
8	日	定例会	13:00～ プラザ講義室	手作りおもちゃと 環境AT
9	月	休館日		成人の日
10	火	休館日		振替休館
11	水	環境出前講座(クラブ支援)	吹一小学校	SDGs啓発PT
12	木	定例会	12:30～ 糸田川現地調査	身近な環境を調 べようPT
13	金	定例会	10:00～ プラザサブ工房	市民とお店をエ コでつなぐPT
14	土			
15	日			
16	月	休館日		
17	火	定例会	14:00～ プラザ講義室	SDGs啓発PT
18	水	定例会	10:00～ プラザ講義室	吹田ごみゼロシ ステム研究PT
19	木			
20	金			
21	土			
22	日			
23	月	環境出前講座(クラブ支援)	千一小学校 藤白小学校	手作りおもちゃ 市民とお店
24	火			
25	水			
26	木	次年度に向けて 各チームヒアリング	10:00～ プラザ講義室	代表者・事務局
27	金			
28	土	第10回代表者会議	13:15～ プラザ講義室	主担・代表者・事務局
29	日	定例会	13:00～ プラザ講義室	手作りおもちゃと 環境AT
30	月	休館日		
31	火			

研究所 2 月の予定

日	曜	催し	時間・場所	備考
1	水			
2	木			
3	金			
4	土			
5	日	環境教育フェスタ/ 環境学習発表会	10:30～15:30 メイシアター	
6	月	休館日		
7	火			
8	水			
9	木	定例会	14:00～ プラザ講義室	身近な環境を調 べようPT
10	金			
11	土	休館日		建国記念の日
12	日	休館日		電気点検
13	月	環境出前講座(クラブ支援)	千一小学校 藤白小学校	手作りおもちゃ SDGs啓発
14	火			
15	水			
16	木			
17	金			
18	土			
19	日	環境啓発動画コンテスト 表彰式	11:00～12:00 プラザ	Zoom
20	月	休館日		
21	火			
22	水	環境出前講座(クラブ支援)	吹一小学校	紙すき体験と環境 AT
23	木	休館日		天皇誕生日
24	金	第5回研究運営委員会	14:00～プラザ またはZoom	役員・主担・ 事務局
25	土			
26	日			
27	月	環境出前講座(クラブ支援)	千一小学校	市民とお店
28	火			

は、資源リサイクルセンター(くるくるプラザ)の休館日です。●は、一般の方も参加できます。詳しくはプラザまで。

※予定は、変更する場合があります。